

第1号様式（第8条関係）

年 月 日

東京都北区長 殿

住 所
電話番号
氏 名
(法人の場合は代表者氏名)

東京都北区コミュニティビジネスチャレンジショップ支援事業補助金交付申請書

標記の補助金に係る事業について、東京都北区コミュニティビジネスチャレンジショップ支援事業費補助金交付要綱第8条の規定により、下記のとおり補助金の交付を申請します。

記

1 法人名・屋号 _____

2 事業の内容

3 補助金交付申請額 金 _____ 円

4 店舗等開店（予定）日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

5 添付書類

(1) 事業計画書（別紙1）

(2) 収支予算書（別紙2）事業収支計画表（別紙2-2）資金繰り計画表（別紙2-3）

(3) 個人事業の開廃業等届出書又は法人設立届出書の写し（税務署受付印のあるもの）

(4) 前期分の確定申告を終了している法人の場合は前期分の法人都民税の納税証明書原本、個人又は当該法人以外の法人の代表者の場合は前年度の特別区民税・都民税又は市町村民税の納税証明書原本

(5) 店舗等の図面

(6) その他、区長が必要であると認めた書類

※（4）の書類以外は、継続申請時は写しとすることができる。

事業計画書

【店舗等概要】

法人名・屋号			
開業事業所所在地			
代表者名		従業員数	
店舗面積		月額家賃	

【事業概要】

1 事業の目的（具体的に記載してください）

(1) 創業の動機

(2) 解決したい地域課題

(3) 生かしたい地域資源

(4) 経営理念

(5) 達成したい目標

事業計画書

2	事業内容：いつ・どこで・なにを・どのように（具体的ターゲット、商品・サービス、地域課題の解決方法等）
3	市場（主たる顧客）の分析（商品・サービスの必要性、ターゲット顧客の属性（年齢・性別・職業等）、地域特性、想定される顧客数等）
4	事業の特徴（独自の優位性や専門性、創意工夫等）
5	申請者の自己分析（自身の強み、弱み）
6	地域連携（他団体との連携、共同事業等の可能性）
7	事業実施までのスケジュール
8	事業運営上の課題、リスクとその解決方法

事業計画書

9 申請者の状況について

- (1) 創業する事業に関連する勤務経験 有 ・ 無 (どちらかに○)

勤務経験有の場合

期間： 年 月 ～ 年 月 (通算 年 箇月)

業種：

従事内容：

- (2) 事業を行うに際して、法令等に基づく資格 有 ・ 無 (どちらかに○)

資格を取得している場合

資格名：

取得年月日： 年 月 日

今後取得見込みの場合

資格名：

取得予定年月日： 年 月 日

- (3) 事業を行うに際して、法令等に基づく許認可の必要性 有・無 (どちらかに○)

許認可が必要な場合 (下記いずれかに○、必要事項記入)

ア 既に許認可を受けている

(許認可番号 取得/有効年月日 年 月 日)

イ 許認可の申請を行い、受理されている (受理年月日 年 月 日)

ウ 許認可の申請はしていないが、 年 月 日頃には申請する

10 過去3カ年度以内に区が実施したコミュニティビジネス支援事業の参加状況について

参加 有 ・ 無 (どちらかに○)

参加有の場合

参加年度： 年度

参加した事業に○をしてください。

ア 北区コミュニティビジネスシンポジウム

イ 北区コミュニティビジネスセミナー

ウ 北区コミュニティビジネス交流会

エ 北区コミュニティビジネス創業支援ネットワーク (下記記入)

参加した事業：個別相談 ・ セミナー (どちらかに○)

実施事業者名：

収 支 予 算 書

【調達】

自己資金	
借入金	
その他	
合 計	

【運用】

（単位：円）

	項 目	単価（消費税込）	規 模	合 計（消費税込）
設 備 資 金				
運 転 資 金				
	合 計			

※設備資金欄には、店舗、工場、機械、備品、車両など内訳を記入ください。
 運転資金欄には、商品仕入、経費支払資金など内訳を記入ください。
 ※別紙「事業収支計画表」及び「資金繰り計画表」を記入の上、一緒に提出すること。

事業収支計画表

収入	【1年目】	【2年目】	【3年目】	計算根拠（単価・数量・日数等） 例：@〇〇円×〇×〇/月×12ヵ月
	令和 年 月～ 令和 年 月	令和 年 月～ 令和 年 月	令和 年 月～ 令和 年 月	
事業収入	万円	万円	万円	※売上高の計算根拠を下記に詳しく記載してください
委託事業	万円	万円	万円	
会費	万円	万円	万円	
補助金	万円	万円	万円	
寄付	万円	万円	万円	
収入合計金額【A】	万円	万円	万円	

事業収支計画表

支出		【1年目】 令和 年 月～ 令和 年 月	【2年目】 令和 年 月～ 令和 年 月	【3年目】 令和 年 月～ 令和 年 月	計算根拠（単価・数量・日数等） 例：@〇〇円×〇×〇/月×12ヵ月
売上原価【B】 （仕入高）		万円	万円	万円	※仕入高の計算根拠を下記に詳しく記載してください
経費	人件費	万円	万円	万円	
	家賃	万円	万円	万円	
	光熱水費	万円	万円	万円	
	広告宣伝費	万円	万円	万円	
	消耗品など	万円	万円	万円	
	通信運搬費	万円	万円	万円	
	その他	万円	万円	万円	
経費合計金額【C】		万円	万円	万円	
利益 （【A】－【B】－【C】）		万円	万円	万円	

※人件費には、パート、アルバイトの給与のほか事業主体、経営者の報酬も加えてください。

資金繰り計画表

（単位：円）

		開業月	2月目	3月目	4月目	5月目	6月目	7月目
期首現金預金								
経常入金 ①	現金売上							
	売掛金回収							
	その他							
	合計							
経常出金 ②	仕入支払							
	経費支払							
	その他							
	合計							
差引き過不足③（①－②）								
経常外 入金④	借入金							
	その他							
	合計							
経常外 出金⑤	設備購入							
	借入金返済							
	その他							
	合計							
期末現金預金								

（注1） 期末現金預金＝期首現金預金＋③＋④－⑤

（注2） この表は、キャッシュフロー（現金の出入り）について記入すること。

資金繰り計画表

(単位:円)

		8月目	9月目	10月目	11月目	12月目	2年目	3年目
期首現金預金								
経常入金 ①	現金売上							
	売掛金回収							
	その他							
	合計							
経常出金 ②	仕入支払							
	経費支払							
	その他							
	合計							
差引き過不足③(①-②)								
経常外 入金④	借入金							
	その他							
	合計							
経常外 出金⑤	設備購入							
	借入金返済							
	その他							
	合計							
期末現金預金								

(注1) 期末現金預金=期首現金預金+③+④-⑤

(注2) この表は、キャッシュフロー(現金の出入り)について記入すること。